

校長室だより

No. 33

平成28年12月22日(木)

強く やさしく

六ツ美中部小学校校長

かとうよしかず
加藤嘉一

3学期に全員の元気な顔が見られるように - 2学期を振り返って -

今週は、小春日和と呼ぶにふさわしい時期の最後だったでしょうか。教室もお昼頃になるとぼかぼかしていた日がありました。これから厳しい寒さも訪れるのでしよう。

2学期を振り返ってみると充実できた学期だと思っています。特に学芸会の子供の姿は、輝くだけでなく感動をもたらしました。各学年の取り組みにおいても、計画的に行事や見学、体験を組み、子供は大いに楽しんでいました。

あまり普段の授業についてお伝えできなかったことを、少し反省しています。しかし、各学級を毎日見て回っていましたが、どの学級も黒板に本時の学習課題が示され、各教科の基本的な内容を習得する授業と、思考・判断・表現力等を高める授業をバランスよく行っていました。どの先生も教材研究をしっかりと具体物や活動を用意しているなど、授業準備がしっかりされていたことや、子供の考えの取り上げ方なども上手に行われていました。



【今週の授業風景】

今学期、11月には全員が指導案を作り、公開授業をする日がありました。思考・判断・表現力等を鍛える授業で、先生が説明ばかりをしているようでは、子供は主体的に考えません。授業の様子を見てみると、先生方は、話す言葉を精選し、教えるべきことは教え、子供が自然に考える姿が生まれるように工夫する努力が見られました。先生の余分な言葉を減らし、子供が語り、仲間の考えを聴いて、それについてまた考える時間を大切にしているのです。



【朝会での表彰 マラソン入賞者】

今週は、月曜日に臨時朝会でたくさん表彰をしました。そのときに子供の姿で感心したのが、名前を呼ばれたときの6・5年生の子の返事と姿勢です。大変素晴らしかった。ちょっとした瞬間なのですが、子供が学校生活をどうとらえているのか、芯のある声と表情で子供の心が見て

取れるのです。この子たちは、充実した2学期を過ごした子たちだとわかりました。



【今週の昼放課に遊ぶ子供たち】

先週長放課に「みんなで遊ぼう週間」と題し、全校の児童が参加する鬼ごっこを、保健委員会が主催してくれました。その後の放課の様子を見ると、サッカーや長縄など、学年関係なく一緒に遊んでいる姿がありました。何ともいい雰囲気です。この風景を少しの間見られなくなると、寂しくなりました。冬休み、交通安全にくれぐれも気をつけ、3学期

に元気な姿でこの風景を見せてほしいと思います。みなさん、よい年を。

えん筆の持ち方名人192名達成

11月から行った「ちゅうぶえん筆検定」。12月21日現在で、全校310人中192人の子に本年度の「名人合格賞」を授与しました。うれしいことです。合格した子のなかには、少し気を抜くと正しくない持ち方や姿勢に戻ってしまう子もいましたが、担任の先生の検定やわたしが見に行ったときには、ほぼきちんとした持ち方ができる子たちでした。12月までに合格賞をもらえなかった子も、3学期に検定



【校長室で名人合格賞シールを授与】

する場を見つけて「合格シール」をあげたいと思います。

1月には、書初めがありますね。正しい持ち方、正しい姿勢、美しい文字で書けるように精進してほしいものです。

校長室だよりは学校HPでも見られます

校長室だよりを読んでいただきありがとうございます。学校HPにも掲載をさせていただいています。印刷で配付しているものは、白黒で写真が不鮮明なのでいつも申し訳なく思っています。学校HPに載せているものは、カラーで掲載されています。写真等もわかりやすいと思います。これまでのもので見たい写真がある方等、よろしかったら御覧ください。

【学校HP <http://cms.oklab.ed.jp/el/chubu/>

「六ツ美中部小学校」→「校長室」→「平成28年度」】